

晩秋通信～

12号 (2005.5)

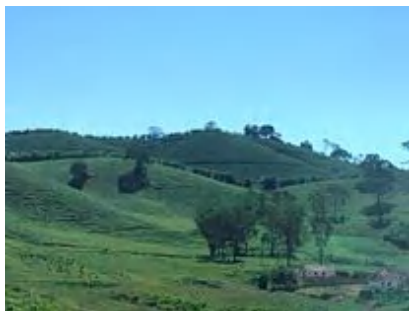
臨時休業のお知らせ

誠に勝手ながら、5/15 (日) お休みを頂きます。何卒よろしくお願い致します。

12号は、今月販売する国際品評会「カップ・オブ・エクセレンス」入賞の2つの農園をご紹介します。

「カップ・オブ・エクセレンス ブラジル 2004」19位入賞

カンダード農園 (国際審査員の平均評価点数: 86.61)



農園主 Ibraim Chaib de Sousa

地域: カルモ・デ・ミナス — ミナス・ジェライス州

地方: 南ミナス

農場総面積: 196 ヘクタール

コーヒー生産地域面積: 35 ヘクタール

品種: カツアイ

精選処理方法: パルプド・ナチュラル

出品量: 33 袋

国際審査員評価ポイント: 良質の苦味, 飲み終えた後の持続感の良さ, グリーンマンゴー,
ダークチョコレート, フルーツシナモン, チョコレートナッツ

「カップ・オブ・エクセレンス ボリビア 2004」10位入賞

ポリコピオ・タークイ農園 (国際審査員平均評価点数: 85.56) 5月下旬入荷予定



位置: イイマニ火山、山麓 1,400m

地方: ラパス州、カラナビ地区、イイマニ

農場総面積: 20 ヘクタール

コーヒー生産地域面積: 6 ヘクタール

品種: ティピカ

精選処理: 果肉の粘着質をつけたまま、発酵処理。機械による洗浄、乾燥処理。

袋数: 14.13 袋

国際審査員評価ポイント: 力強いボディ、フルーティー、バランスの良い、飲み良い後味、
良い印象度、クリームのような、力強い風味。

(価格は裏面をご参照ください)